

2013年6月4日  
株式会社ブリッジ

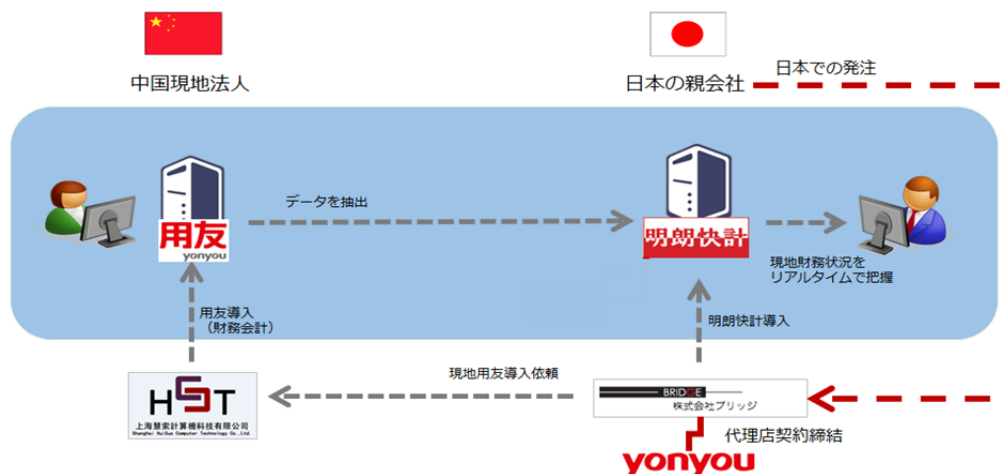
## 中国トップシェアの ERP パッケージ 「用友 ERP」の販売代理店契約を締結 ～中国進出を図る日本企業向けに国内販売を開始～

株式会社ブリッジ(代表取締役 栗原尚子、本社:東京都中央区)は、中国最大手ソフトウェアベンダーである用友軟件股份有限公司(代表取締役会長:王文京、本社:中華人民共和国北京市、以下、用友本社)の海外拠点総括会社である用友(香港)有限公司と販売代理店契約を締結し、日本での ERP パッケージ「用友 ERP」の販売を開始します。

ブリッジは、中国に現地法人を持つ日本企業向けに、中国国内で圧倒的なシェアを誇る用友軟件の ERP パッケージ「用友 ERP-U8」の財務会計データから日本向けの会計報告(B/S、P/L など)を自動作成し、元帳の内容も確認できる導入型の日本語会計報告書作成パッケージ「明朗快計」を2012年に販売を開始し、安価な初期導入・月額料金で利用できるクラウド型の「明朗快計」を2013年3月に提供を始めました。

今般、中国の ERP パッケージ市場で最大のシェアを有する「用友 ERP」の日本における販売代理権を獲得し、当社の親会社で中国大陸における販売代理店でもある上海慧索計算機科技有限公司(HST)と連携することで中国でのサポートを充実させ、中国に進出される企業様の導入ニーズに、日中で対応できる体制を整えました。

これにより、中国に進出される企業は、現地で圧倒的なシェアを持つ「用友 ERP-U8」を日本側で購入し、中国現地法人への導入が可能となります。また、ブリッジの提供している「明朗快計」と連携させることにより、事務のスピードアップ、正確性の確保が図れるほか、日本からの出張コストを抑え、人件費高騰の続く中国でのコスト削減が期待されます。さらに、日本人の総経理や日本の本社から「用友 ERP-U8」の会計情報をリアルタイムに確認することができるので、コンプライアンス上の課題認識・解決の一助になります。



### 【用友について】

用友軟件股フェン有限公司は上海証券取引所上場企業で、中国の財務会計ソフトで有数のシェアを誇る「用友 ERP」のベンダーであり、中国最大手の独立ソフトウェア会社です。

### 【株式会社ブリッジについて】

株式会社ブリッジは、上海慧索計算機科技有限公司の日本子会社であり、日本企業向けに中国進出コンサルティングサービスや、システムコンサルティングサービスなどを手掛ける IT サービス企業です。EC サイトの構築やアンドロイドアプリ開発、Web システムの開発実績が豊富にあります。日本語会計報告書作成パッケージ「明朗快計」は、ブリッジの製品です。